



コ  
ン  
ト  
D51

神  
田  
紅



すみだ五彩の芸術祭 すみだトリフォニーホール プレイベント

トリフォニーホール

鏡  
味  
味  
千  
代



林  
家  
彦  
三



林  
家  
正  
雀



三  
遊  
亭  
小  
遊  
三



寄席

落語「唾の釣り」……………林家 彦三  
 コント…………… コントD51  
 落語「長命」……………三遊亭 小遊三  
 ～伸入り～  
 講談「北斎の娘お栄」……………神田 紅  
 曲芸…………… 鏡味 味千代  
 落語「双蝶々雪の子別れ」……林家 正雀

落語に講談、コントに曲芸まで  
 豪華な顔ぶれがトリフォニーホールに集結します  
 “すみだ”ゆかりの演目に笑って泣いて、存分にお楽しみください！

2026.2.1[日] 13:00開演  
 (12:30開場)

全席指定 ¥4,000 すみだ区割 (区内在住者) ¥3,200 ※すみだ区割はトリフォニーホールチケットセンター(電話・店頭のみ取扱)

お申込み  
お問合せ ●トリフォニーホールチケットセンター 03-5608-1212  
 ●トリフォニーホールチケットオンライン www.triphony.com  
※オンライン購入にはトリフォニーホール・チケットメンバーズ(無料)へのご登録が必要です

すみだトリフォニーホール 小ホール  
JR&東京メトロ「錦糸町駅」より徒歩5分/東京スカイツリータウン®より徒歩20分  
 @TriphonyHall facebook.com/SumidaTriphonyHall triphonyhall



林家 正雀  
(はやしや しょうじやく)

昭和49年 八代目林家正蔵に入門。前座名「茂蔵」後に「繁蔵」と改名  
昭和53年 ニツ目昇進「正雀」と改名  
昭和57年 八代目正蔵没後、橘家文蔵一門に  
昭和58年 真打昇進  
八代目林家正蔵のお家芸を継承し、芝居噺・怪談噺の第一人者。  
音曲芝居噺、新作落語、文楽人形とのジョイントなど精力的に活躍している。

神田 紅  
(かんだくれない)



福岡県出身。早稲田大学商学部中退後、文学座付属演劇研究所を経て女優の道を歩き始めるが、昭和54年講談師・二代目神田山陽の語り口と講談の魅力にとりつかれ門下生となり神田紅を名乗る。平成元年真打昇進・本牧亭にて昇進披露興行。その特異なキャラクターを活かした「芝居講談」という新しいジャンルを開拓、明るく楽しくわかりやすい芸風で、古典から現代ものまで幅広い作品を得意とする。講談のほかにも、女優、映画評論家、エッセイスト、レポーターとしても活躍。  
平成14年紅一門を旗揚げし、現在弟子は5人。  
講談の普及のため講談教室「紅塾」で東京、福岡合わせて100余名の生徒を熱心に指導している。  
平成13年～現在、全日空機内寄席のパーソナリティー放送中。  
平成29年度台東区「スターの手型」顕彰。  
平成28年～日本講談協会会長。  
著書は「紅恋源氏物語」「語って紅伝」「女の独り立ち」  
自伝「紅流 女講談師として生きて」絶賛発売中!

林家 彦三  
(はやしや ひご)

平成27年09月01日 林家正雀に入門  
平成28年09月21日 前座となる 前座名「彦星」  
令和2年05月21日 ニツ目昇進「彦三」と改名



三遊亭 小遊三  
(さんゆうてい こゆうざ)

昭和43年4月 明治大学経営学部在学中に三遊亭遊三に入門  
昭和44年4月 卒業と同時に前座、三遊亭遊吉  
昭和48年9月 小遊三となりニツ目昇進  
昭和55年12月 芸術祭優秀賞受賞(「芸協五人衆」に参加)  
昭和58年3月 真打昇進  
平成13年12月 芸術祭優秀賞受賞(「小遊三特選三夜」により)  
平成22年12月 文化庁長官表彰  
趣味:卓球、トランペット  
☆東京オリンピック聖火ランナー(2回)  
☆昭和41年度山梨県卓球選手権優勝  
☆「らくご卓球クラブ」ヘッドコーチ  
☆平成10年～世界ベテラン卓球選手権大会出場  
シングルス決勝トーナメント進出(5回)  
ダブルス決勝トーナメント進出(3回)  
★噺家バンド「にゅうおいらんず」を結成し、  
8月上席に浅草演芸ホールで特別興行  
・NTV系「笑点」レギュラー出演中



コントD51  
(こんとでごいち)

昭和45年、けんじ(兄)は高校卒業後、朝丘雪路・津川雅彦ご夫妻の内弟子として役者修行をし、まさし(弟)の高校卒業を機に、昭和51年、兄弟コンビの「コントD51」を結成。昭和56年、演芸作家・元木すみお先生と出会い、すべてのコントを書いていただくようになった。主なネタは「甲子園物語」「恐怖の爆弾処理班」「きのどくなマラソン選手」「草野球物語」などなど。また「半農半芸」で、スケジュールのあいたとき、郷里・香川で家業の農業で汗を流している。それをテレビで放映され、ますます有名に……? 以来、コント界に新風を吹き込み、テレビや舞台を中心に活躍中である。



鏡味味 千代  
(かがみ みちよ)

平成12年3月国際基督教大学卒業後、平成19年3月まで広報代理店にて会社勤務。その後めでたくOLを卒業し、平成19年4月国立劇場、第5期太神楽研修生となる。研修時代には太神楽の技能だけではなく、獅子舞に必要な鳴り物(笛、太鼓)、三味線、また日本舞踊なども稽古をつみ、平成22年3月研修を卒業。得意だったのは笛。今でも寄席で出囃子の笛などを吹いている。同年4月、ボンボンプラザの鏡味勇二郎に弟子入り。その後1年間、噺家の前座に混ざり落語芸術協会にて前座修行を行う。365日休みなく勤め、お茶くみ、座布団返し、師匠方への着付け等、行儀見習い一般を経験。  
平成23年4月浅草演芸ホールにて寄席デビュー。東日本大震災後の静かな寄席ではあったが、沢山のお客様が足を運んでくれた。  
その後、寄席では珍しい語学力を生かし、英語で太神楽を上演したり、年に一度のペースで海外公演に参加したりと、太神楽の可能性を探っている。  
令和6年、山梨県山中湖村の観光大使に任命。

【紹介動画 Promotion Video】<https://youtu.be/Ew5-BpP1g6U>

全席指定

¥4,000

すみだ区割

(区内在住者) ¥3,200

※すみだ区割はトリフォニーホールチケットセンター(電話・店頭)のみ取扱い ※都合により公演内容の一部が変更となる場合がございます  
※未就学児のご入場はご遠慮ください

お申込み  
お問合せ

●トリフォニーホールチケットセンター 03-5608-1212

●トリフォニーホールチケットオンライン [www.triphony.com](http://www.triphony.com)

※オンライン購入にはトリフォニーホール・チケットメンバーズ(無料)へのご登録が必要です。

# すみだトリフォニーホール

☒ @TriphonyHall facebook.com/SumidaTriphonyHall triphonyhall

JR&東京メトロ「錦糸町駅」より徒歩5分/東京スカイツリータウン®より徒歩20分

